

1名の方から献眼をいただきました

★去る10月29日、射水市の70代男性より献眼いただきました。主治医が意思確認を行ない、ご家族の希望で提供されました。高岡伏木ライオンズクラブの牧 亨 幹事よりガバナ―感謝状の伝達が行われ、牧 副理事長が吊辞の奉読をいたしました。

心より感謝いたします ありがとうございます

厚生労働大臣感謝状伝達式が行われました

10月23日富山県庁特別式にて、去年9月から今年8月までに献眼されました32名のご遺族に対して「厚生労働大臣感謝状」が前田彰久富山県厚生部長より伝達されました。

伝達式終了後は富山県民会館にて、大黒理事長、磯野副理事、森常務理事、県医務課の2名の方にご出席いただき、ご遺族の方々と懇談会を行いました。献眼に至る経緯や思い、また、現在の心境など貴重なお話を伺うことができ、私たちスタッフも献眼の意義を再確認し、啓発を続けていくとともに、献眼者の遺族が満足していただけるようなサポートを心掛けたいと気持ちを新に致しました。



富山みなとライオンズクラブCN50 記念式典にて寄付

10月6日(土)富山第一ホテルにて、富山みなとライオンズクラブCN50周年記念式典が開催され、記念アクティビティとしてご寄付をいただきました。田村鎌次会長より目録が贈呈され、大黒理事長より感謝状を伝達いたしました。



富山神通ライオンズクラブCN50 チャリティゴルフ大会にて寄付

10月25日(木)富山カントリークラブにて、富山神通ライオンズクラブCN50周年記念チャリティゴルフ大会が開催され、ご寄付をいただきました。永井秀宗会長より目録が贈呈され、大黒理事長より感謝状を伝達いたしました。



◆富山県立中央病院にて
講演会に参加

10月19日(金)院内の医師・看護師・院内スタッフを対象に医療法人社団三彦会山田内科胃腸科クリニック副院長 認定NPO法人チャイルドファーストジャパン理事長 山田不二子先生講演の「小児の脳死判定及び臓器提供等に関する調査研究」(富山県立中央病院臓器提供委員会主催)が行われ、入江コーディネーター・石附・山川が出席しました。平成22年に施行された小児の脳死下臓器提供のマニュアルについて成り立ちと問題点について話され、様々な立場から色々な意見が上がり、会場内は熱気を帯びているようでした。



◆高岡市民病院にて
臓器移植講演会を開催

10月24日(水)高岡市民病院にて臓器移植講演会が行われ、入江コーディネーターが「献眼の意思を尊重するためには」と題して講演しました。参加者42名の医師・看護師・院内スタッフにDVDやスライドを用いてわかりやすく解説しました。また、質問も多く、高い関心をもって聴いていただきました。



◎アイバンクの啓発活動にご協力いただきました◎

- *小杉LC* 10月7日(日)
アルプラザ小杉
「献血活動」
- *黒部LC* 10月8日(体育の日・月)
黒部市総合体育センター・黒部市総合公園
「エプリバディススポーツデイ2018」
- *新湊LC* 10月14日(日)
新湊漁港
「新湊カニかに海鮮白えびまつり」
- *上市LC* 10月14日(日)
大岩川 親水ふれあい公園
「大岩“ 茗荷谷山 ” 史跡探勝ウォークの会」
- *入善LC* 10月20日(土)
うらおい館周辺
「にゅうぜん商工フェアまつりんぴつく 2018」



啓発パンフレットや風船の配布に ご協力ありがとうございました ♥

EYEBANK INFORMATION

《10月の事業実績の概要》

・献眼登録者数	25名
年度累計	45名
・献眼者数	1名
年度累計	12名
・奉仕銀行助成金	1,250,000円
年度累計	2,500,000円
・寄附金収入	183,000円
年度累計	1,179,081円
・賛助会費収入	0円
年度累計	668,000円
・募金収入	21,445円
年度累計	132,290円
[寄附金等収入合計]	4,479,371円

助成金・寄附金・募金に関するご報告

(10/1~10/31まで)敬称略

《助成金》

富山県ライオンズクラブ奉仕銀行 1,250,000円

《寄附金》

富山みなとライオンズクラブ 100,000円

富山神通ライオンズクラブ 80,000円

屋根慎二 3,000円

《募金》

氷見ライオンズクラブ 21,445円



2018/11

No.190-2